

様式（第5関係）

会 議 録

|       |  |
|-------|--|
| 会議の名称 | 西東京市環境審議会委員委嘱式及び第1回審議会会議   |
| 開催日時  | 平成14年7月5日（金） 午後7時00分から9時00分まで  |
| 場 所   | 西東京市防災センター6階 講座室2  |
| 出席者   | （委員）金井委員、菊地委員、櫻井委員、清水委員、西川委員、三木委員、網野委員、宇都宮委員、榎本委員、松永委員、和田委員、片山委員、鈴木委員、村松委員、矢内委員、金成委員、中村委員、柿沼委員、佐藤委員、松本委員<br>（市長）保谷市長<br>（事務局）大森部長、野口課長、青柳課長補佐、中村主査、富永主事<br>（環境防災部管理職）小池環境防災部参与、矢口ごみ減量推進課長、篠宮ごみ減量推進課主幹、河村防災課長                   |
| 議 題   | 1．委嘱式<br>委嘱状の交付<br>市長挨拶<br>環境防災部管理職紹介<br>2．第1回審議会<br>正副会長の選出<br>正副会長挨拶<br>諮問「環境基本計画」<br>傍聴要領（案）について<br>今後の審議日程について<br>アンケートについて<br>その他   |
| 会議資料  | 別添<br>資料1 諮問文<br>資料2 諮問の背景文<br>資料3 西東京市環境基本条例<br>資料4 西東京市環境審議会規則<br>資料5 西東京市環境審議会委員名簿<br>資料6 事務局職員名簿<br>資料7 西東京市環境審議会傍聴要領(案)<br>資料8 今後の審議日程(案)<br>資料9 アンケート(案)『一般・事業者（一般・個人・農業）・小学生』<br>資料10 国、東京都、各市発行の刊行物<br>資料11 西東京市発行の刊行物 |
| 会議内容  | 発言者の発言内容ごとの要点記録  |
| 司会    | 1．環境審議会委員委嘱式<br><br>定刻になったので委嘱式を行います。  |

(大森環境防災部長)

#### 委嘱状の交付

- ・代表して名簿1番目の金井さんに、市長が委嘱状を手渡す。

#### 市長挨拶

みなさんこんばんは、市長の保谷高範です。本日はお忙しいところ、西東京市環境審議会委員委嘱式にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

近年、都市化がすすみ、政治・経済・文化をはじめ、様々な分野でめざましい進歩を遂げたのが20世紀でしたが、市民一人ひとりの視点で見ると、それが生活に本当の豊かさをもたらしたかどうか言い難いのが現状です。自動車交通公害をみても、発生源が不特定であり、かつ、被害者が同時に加害者にもなりうる側面を持っています。

自然環境においても、都市化が進むにつれ、農地や林など身近な緑がなくなっているのも事実です。こうした緑を増やすのは至難の業です。一方、地球の温暖化やオゾン層の破壊など地球的な規模の環境問題も顕在化しています。

西東京市では、今年4月に環境基本条例を施行し、その中で、市民が健康で心豊かに生活できる環境を守り、より良好な環境を確保し、これを将来の世代に引き継ぐこと、人と自然の健全な共生を基本として、市内に残された貴重な自然環境並びに歴史的及び文化的環境資源を尊重すること、市、事業者及び市民がそれぞれに、または協働することを通して、環境への負荷の少ない社会を構築すること、地球環境の保全は、人類共通の重要な課題として、市及び事業者の事業活動並びに市民の日常生活の各場面において積極的に推進されなければならない、という4つの基本理念を掲げています。

また条例の中で、環境の保全等に関する施策を総合的、かつ計画的に推進するため、西東京市環境基本計画を定めるようになっており、そのために環境審議会を立ち上げることとなります。

現在、市としてもISO14001に挑戦しているところです。

限られた時間での審議となりますが、みなさんの協力をよろしく願います。

#### 環境防災部管理職自己紹介

(管理職自己紹介)

- ・大森環境防災部長
- ・小池環境防災部参与
- ・矢口ごみ減量推進課長
- ・篠宮ごみ減量推進課主幹
- ・河村防災課長
- ・野口環境保全課長

|       |   |
|-------|---|
|       | <p>(担当職員紹介)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青柳課長補佐</li> <li>・中村主査</li> <li>・富永主事</li> </ul>   |
| 大森    | <p>2. 第1回審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大森環境防災部長による進行。</li> </ul> <p>正副会長の選出</p> <p>これから正副会長の互選を行いたいと思いますが、まず皆さんがお互いを知るため、自己紹介をしてはどうでしょうか。金井さんから自己紹介をお願いします。</p> |
| 金井委員  | <p>サラリーマンを去年やめ、現在は環境を考えながら農業見習い中です。</p>   |
| 菊地委員  | <p>建築の設計を30年ぐらいやっています。建物と環境は密接に関わっています。これを機会に自分でも勉強したいと思っています。</p>  |
| 櫻井委員  | <p>教科書会社に前におり、環境の教科書に関わっていました。去年、基本条例づくりの市民会議に関わりました。今回は計画づくりに関わっていきたいと思い応募しました。</p>  |
| 清水委員  | <p>環境省の環境カウンセラーでもあるので、この機会でも環境に寄与していきたいと考えています。</p>   |
| 西川委員  | <p>衆議院の事務局（法制、環境調査室）におり、環境基本法の時にも関わりました。その後、短大の非常勤講師などをしていました。家は学園町が目の前でよい環境です。こうした環境を将来にわたって維持できるよう考えていきたいと思っています。</p>   |
| 三木委員  | <p>シンクタンクに勤めており、環境・エネルギー関係で仕事をしています。仕事では、事務局側にいることが多いのですが、仕事をしているうちに自由に言いたいと思うことも多く出てきました、それを言っていきたいと思っています。</p>  |
| 網野委員  | <p>都市基盤整備公団の建築職をしています。公団として、事業者という立場から、参加させてもらっています。公団でも屋上緑化とかビオトープとかを進めています。事業所として、出来るだけの貢献をしていきたいと思っています。</p>   |
| 宇都宮委員 | <p>東京ガス(株)の地域環境コーディネーター室に勤めています。審議会を通じてお役に立てればと思っています。</p>  |
| 榎本委員  | <p>農業関係で、JA東京みらいから参加させてもらっています。農業として環境問題にかかわることで、お役に立てればと思っています。</p>  |

|      |  |
|------|--|
| 松永委員 | 商工会から大規模小売店の事業者の一員として参加しています。昨年度は環境基本条例づくりの市民会議に参加させてもらいました。   |
| 和田委員 | 住友重機械工業(株)から参加させてもらっています。当社では98年にISO14001を取得し、環境保全に努めています。   |
| 片山委員 | 東京農工大学に勤めています。環境資源科学科、微生物が専攻です。  |
| 鈴木委員 | 以前に緑化審議会委員をやっていたということで委員に呼ばれました。みなさんの顔ぶれと意気込みを見て、いいものができるのではと思います。市民参加については、市民の質が問われていると思います。「何をしてくれ」ではなく、「何が出来るか」ということを、勉強しながら考えてやっていきたいと思っています。  |
| 村松委員 | 武蔵野女子大の人間関係学部で、環境心理学を教えています。環境教育の効果と達成度合いの研究などをやっています。学校から出て社会に参与していきたいと思っています。  |
| 矢内委員 | 村松さんと同じ武蔵野女子大から参加させてもらっています。来年度武蔵野女子大に環境学科ができるので、その立ち上げをやっているところです。大学では環境文化をやっています。もともとの出身は地球物理です。審議会はみなさん相当たる面々なので期待できると思います。   |
| 金成委員 | 「ジャガイモの会」から参加させてもらいました。ジャガイモの会は、主婦の目からどうすれば環境を考えた暮らしができるかということで、7年前ぐらいから活動しています。サークルで培ったものを生かしたらと思っています。   |
| 中村委員 | 「西東京自然を見つめる会」から参加させてもらっています。西東京自然を見つめる会は、公民館の講座から発足してから15年ほどで、昨年度田無自然を見つめる会から改称しました。ここには、少ないながらもまだ自然が残されています。それをいかに将来につなげていくかが大切です。  |
| 柿沼委員 | 東京都多摩環境事務所から参加しています。多摩環境事務所は、都庁の多摩部を管轄し、主な仕事は公害関係の指導、産廃の規制・指導、自然公園の管理などを行っており、開所から30年ほどです。最近は公害が減りましたが、産業廃棄物と自然保護が課題になっています。また昨今では、土壌汚染が顕在化しています。これまでも、環境行政について環境保全課のみなさんとは連携をとっていました。今回も審議会でお手伝いをしていきたいと思っています。 |
| 佐藤委員 | 東京都多摩小平保健所から参加しています。地域保健、公衆衛生の向上を目指しています。私自身は、この4月から赴任していますが、開かれた保健所を目指しています。ここの話を保健所に還元していきたいと思っています。   |
| 松本委員 | 市の教育委員会指導課から参加しています。環境については、教員研修や環境月間の作文集を実施しています。ここでの話を参考にしていきたいと思っています。  |

|      |   |
|------|---|
| 大森   | <p>ありがとうございました。改めて様々な分野から集まっているということが分かりました。事務局としても全力でみなさんと進んでいきたいと思えます。</p> <p>さて、会長については互選という規定ですが、どうしますか。ないようでしたら、事務局には腹案がありまして、武蔵野女子大学の矢内委員を会長に推薦したいと思えます。いかがでしょうか。</p> <p>(拍手)</p> <p>では、矢内先生よろしくお願ひいたします。</p> <p>ただ、副会長については、腹案がないので、みなさんのほうからよろしくお願ひします。</p> <p>副会長の選出</p> |
| 矢内委員 | <p>矢内です。よろしくお願ひします。</p> <p>委員の皆さんがいろんな分野からバランスよく集まっており、心強く思っています。</p> <p>私自身は、大学の教員と言うことで時間的に自由が利くこと、普段から話すことが職業となっているというのが選出の理由かと思っています。今後は、皆さんの建設的な議論をお願ひしたいと思えます。</p> <p>副会長については事務局に腹案がないということですが、皆賛同でしょうか。また、立候補があればよろしくお願ひします。</p> <p>昨年度は条例をつくったということですが、松永さんどうですか。</p>    |
| 松永委員 | <p>条例の検討は、7ヶ月で16回行いました。昨年度の市民会議では、座長をやりましたが、今回は委員の方で意見を言っていきたいので、できれば別の方にお願ひしたいと思っています。</p>   |
| 矢内委員 | <p>ある程度時間の余裕のある方がいいと思えます。そうなると学識経験者の方が適当かと思えます。名簿をごらんいただくと、片山委員、鈴木委員、村松委員、が学識経験者となっていますが。</p>   |
| 金成委員 | <p>経験をお持ちようなので、西川さんはどうでしょうか。</p>  |
| 西川委員 | <p>私は公募市民として、自由に意見を言いたいと思っています。</p>   |
| 鈴木委員 | <p>副会長というのは、会長に事故ある時にどうするかということなので、意見があるかどうかは関係ないのではないのでしょうか。できれば公募の市民の方がふさわしいと思えます。</p>  |
| 村松委員 | <p>私は会長と同じ所属なので、そこで正副ともにとというのはよくないと思っています。副会長でも意見を言えるということには、同感です。</p>  |
| 片山委員 | <p>是非とも公募の方にと考えます。西川さんがよいのではないのでしょうか。</p>   |
| 清水委員 | <p>私も公募市民の方からと思えます。バランスを考えると、菊地さんどうでしょうか。</p>   |
| 矢内委員 | <p>副会長になったからといって、自由な立場でものが言えないということはないので、もう一度最初から考えてはどうでしょうか。</p>   |

|      |   |
|------|---|
| 菊地委員 | とりまとめに入ったときには、西川さんが強いと思います。   |
| 西川委員 | 会長が男性なら、副会長は女性の方がいいのではないのでしょうか。   |
| 矢内委員 | 必ずしも今日、決める必要はないのではないのでしょうか。事務局の方、今日は他にも議事があるので先に進んでも良いのでしょうか。   |
| 大森   | 候補が2人にしぼられたので、あとで調整するというで次にいってもよいと思いますが。  |
| 矢内委員 | では、西川委員か、菊地委員かということで、あとで話し合いで決めるということでもよろしいのでしょうか。<br><br>(委員席からは、よいということで進行)<br><br>諮問<br><br>・市長から諮問文が読み上げられ、矢内会長に環境基本計画についての諮問文書が手渡される。  |
| 大森   | 答申までの期間は一年半になります。よろしくお願いします。<br>市長、及び管理職は所用のため退席します。<br><br>傍聴要領(案)について   |
| 矢内委員 | 2時間を予定しているということなので、9時を目途に進めていきます。では資料について確認を含めて、事務局から説明をお願いします。まず、傍聴要領について。   |
| 青柳   | 傍聴要領について説明をします。審議会については、原則公開になっており、この傍聴要領は、公開の手続きについて定めるものです。<br>(要領について説明)<br>なお、この要領については、市の他の審議会で一般的に運用しているものです。<br>情報公開の資料については、情報公開コーナーで公開を行っていますが、会議録は案を事務局で作成し、委員のみなさんの確認の後に同じように公開します。また、市のホームページでも公開します。<br>会議録の体裁は、発言者ごとの発言の要点記録ということにいたしたいと思います。 |
| 矢内委員 | 会場はここということですか。  |
| 青柳   | 原則として、ここを考えています。  |
| 矢内委員 | 傍聴の申し込みは、どのようにするのですか。   |
| 青柳   | 事前ではなくその都度、先着順ということを考えています。   |

|      |   |
|------|---|
| 金井委員 | 傍聴人が聞きたいことと、実際に検討することに違いが出てくる可能性もあります。例えば、ISO14001 に関することが議論されると期待して来るかもしれませんが。会議の内容について明示しておく必要があるのではないのでしょうか。 |
| 矢内委員 | 事前に議題を明らかにするというところでよいですか。   |
| 青柳   | 審議会の開催に当たっては、間に合えば市報、またホームページで行います。その中では、日時とともに「議題」という項目がありますので、その中で明らかにしていきます。                                 |
| 松永委員 | 昨年度の市民会議では、傍聴された方が途中退席することがありました。できれば、議題は細かく載せてほしい。それで市民の選択肢も広がるのではないのでしょうか。                                    |
| 櫻井委員 | 傍聴される方は、どんなことが検討されるのか期待してくると思います。なので、資料の 8 程度よりも、もう少し詳しく書けるのではないのでしょうか。   |
| 金成委員 | 今まで、市の審議会を何度か傍聴しましたが、出来れば資料の余部を渡せるといいと思います。また、傍聴した人の感想を聞きたいのですが。  |
| 矢内委員 | 事務局ではどう考えていますか。   |
| 青柳   | 事前配布物については、今日もすでに置いていますが、傍聴席に置き、閲覧していただくようにしています。審議後には情報公開コーナーにおくことを考えています。                                     |
| 矢内委員 | 金成さんの意見ですが、傍聴した人の感想をいただいても戻す道がなければ、聞いても返しようがないのではないのでしょうか。  |
| 金成委員 | 私は、傍聴した感想について目を通してみたいと思います。   |
| 矢内委員 | いろいろ意見が出ましたが、当初は通常の規定で進めていき、ちょっとずつ改善していくことにしたいと思いますが。   |
| 金井委員 | 投書箱みたいに、傍聴者の意見を求めてはどうでしょうか。   |
| 西川委員 | ただ、傍聴者の意見が入ってくると、委員同士の自由な発言が妨げられないのでしょうか。傍聴人がどうであるかより、自分たちのトータルの議論が大事です。それにいちいち対応するのはどうでしょうか。                   |
| 矢内委員 | 傍聴する人の考えとしての意見を吸い上げるというのではなく、この審議会の運営のスタイルがどうか、という意見を聞くということだと思っております。  |
| 菊地委員 | 傍聴人から質問状を出されたときに、どう対応するのですか。  |
| 矢内委員 | 傍聴人からの質問について答える義務はありませんが、傍聴に関する目配   |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>りは必要ではないかということではないでしょうか。あくまで傍聴は傍聴ということも念頭に置いておく必要もあります。</p>   |
| 櫻井委員 | <p>傍聴について、中身の話と会議そのものの話に分けて考えることが必要ではないでしょうか。会議のあり方については意見を聞いても、内容が自分の考えることと違うからおかしいという意見は、受け入れる必要はないと思います。</p>  |
| 鈴木委員 | <p>ただ、条例の規則として、第5条に場合に応じて意見を聞く機会をもつというのはできるとしています。</p>   |
| 矢内委員 | <p>会議の傍聴サービスの質の向上を図るということで、事務局が意見を受けるということは可能ではないでしょうか。<br/> ただ、そのルールについていろいろあってまとまらないのですが、ここで議論を広げすぎてもどうかと思います。<br/> そこで、私としては、先ほどいったように、最初は通常の傍聴の形式でやり、運用する中で検討していくとして、原則は傍聴の規定によるしたいと思います。<br/> では、案について承認いただけますか。</p> <p>(特に異議の声なし)</p> <p>今後の審議日程</p> |
| 矢内委員 | <p>では次の「今後の審議日程について」に行きたいと思います。資料8を見て下さい。まず日時として、原則となる曜日や時間を検討したいと思います。</p>  |
| 清水委員 | <p>私自身は午後7時がいいと思います。</p>   |
| 矢内委員 | <p>夜の方がよいですか。</p>  |
| 金井委員 | <p>基本的に第何週の何曜日というように決めておいてはどうでしょうか。</p>  |
| 矢内委員 | <p>では、今日は金曜日であるが、金曜日でよいでしょうか。<br/> あとは、第何週ということだが、事務局どうですか。</p>  |
| 青柳   | <p>では、月の前半の金曜日の夜間ということでどうでしょうか。</p>  |
| 矢内委員 | <p>では、原則として月初めの金曜日にしましょう。時間に関しては7時に。</p>   |
| 青柳   | <p>事前の通知は10日ぐらい前に発送します。</p>  |
| 網野委員 | <p>次回については、いま決めておきましょう。このように次回はその前に決めておくというのでよいのではないのでしょうか。<br/> 今回は、9月6日でどうですか。</p>   |
| 片山委員 | <p>その日は、入試があるので参加できません。</p>  |

|      |  |
|------|--|
| 矢内委員 | 私もできれば、13日の方が都合がよいです。13日でよろしいでしょうか。<br>(特に異議の声なし)<br>では次回に限って第2週の9月13日にしましょう。  |
| 櫻井委員 | 場所ですが、市民会議は田無と保谷で交互にやったのですが。   |
| 金成委員 | そのようにやっていただければと思います。   |
| 和田委員 | ただ、会場の手配をする事務方の考えもあると思いますが。  |
| 矢内委員 | 場所については、何かの都合で変わることもあるので、希望があれば言ってください。  |
| 清水委員 | ただ、会議のことを考えると、固定しておく方が良いと思います。   |
| 矢内委員 | 私は、原則はここで、やむを得ない場合は田無庁舎とするのではどうかと思います。<br>(特に異議の声なし)<br>では、そういうことでいきましょう。<br>次に、「検討シート」について説明をしてください。  |
| 青柳   | 審議日程(資料8)と検討シートの説明をします。<br>審議会の回数ですが、平成14年度は6回を予定しています。14年度は基本計画についての考え方などをまとめた基本計画答申素案骨子をまとめることが目的です。それをもとに15年度に、「市民の意見を聞く会」を設けてはどうかと考えています。それをもとに4回ぐらい議論を重ねてでパブリックコメントを行い、12月に答申というスケジュールでどうかと考えています。<br>検討シートについてですが、本日は具体的な検討にならないと思いますので、この検討シートにより今のみなさんのお考えを聞いていきたいと思っています。この検討シートを事前に出してもらい、次回の審議会ですべて提出したいと思っています。シートについては、今月中に、環境保全課にお寄せください。<br>庁内のプロジェクトチームからの環境資料も合わせて、資料と一緒に送りたいと考えています。 |
| 矢内委員 | 送付の方法はどうすればよいですか。  |
| 青柳   | FAXでも郵送でも電子メールでも、どんな方法でも構いません。   |
| 西川委員 | この検討シートでは、スペースが足りません。  |
| 青柳   | 他の紙でも構いません。  |
| 西川委員 | 骨子は事務局が作るのですか。それとも白紙から作るのですか。  |
| 青柳   | 事務局では、白紙からつくるところからと考えています。   |
| 櫻井委員 | 白紙の状態から、果たしてそういうことができるのでしょうか。10ヶ年  |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>計画を答申という形で出すが、計画の中で予算とかは議会などを実際として考えていかなければなりません。なので、最初からでやっていけるのでしょうか。時間は決められています。そこは、どうやって事務局と二人三脚していけるかだと思います。</p>   |
| 大森   | <p>骨子についてはゼロからやりたいと思っています。検討シートに忌憚ない意見をお寄せください。なお、職員サイドでも庁内プロジェクトチームを立ち上げる予定ですが、そこで庁内から環境の状況や課題の資料を用意してもらいます。それも審議会の議論の素材にしていきたいと考えています。</p>   |
| 矢内委員 | <p>資料10に他市の計画の概要がありますので、こういうものを作るということをイメージして、西東京市らしい計画を作っていくことになるでしょう。これは、事務局と私との連携になるが、たたき台となるものをその都度出していくことになると思います。</p> <p>検討のためには、アジェンダ（議題）を用意して、それについて意見を出示してもらいたいと思います。そこでは西東京市として重点的にやっていくことの方向性を考えたいと思います。そうでないと、毎回、意見を言うだけで終わってしまうことが危惧されます。</p> |
| 金井委員 | <p>資料10では他市の概要版がありますが、いま、西東京市がどのような動きをしているのか、ということ資料としていただきたいと思います。</p>  |
| 矢内委員 | <p>基本計画など関連する資料をいただければと思います。</p>   |
| 松永委員 | <p>進め方についてですが、2時間という会議ですが、終わった後に意見を事務局なり、会長宛なりに述べることを出来るようにするのですか。また、その場合、会議外の個別のものについてどう対応していきますか。</p>  |
| 矢内委員 | <p>そうした会議外の個別の話は、事務局の方で受けてほしいと思います。具体的にはこんな資料が欲しいというのが出てくるのではないのでしょうか。ただ、実際に議論が動いてきて、時間内に意見が掬いきれないようになってきた場合は、会長あるいは副会長に寄せることにしましょう。</p>   |
| 西川委員 | <p>今は、「検討」「基本目標」というように、大まかな内容になっていますが、例えば今日は「基本的な目標」、次はこういうことをやる、というように、それぞれについて大きなテーマを作ってもらって、やっていく方がいいと思います。どのような進め方を考えていますか。</p>  |
| 矢内委員 | <p>先ほどアジェンダ（議題）という言い方をしましたが、検討すべきことを整理した形で投げてもらいたいと考えています。</p>   |
| 櫻井委員 | <p>会議の連絡は事前にしてもらえと思いますが、そのときに資料を事前に配布してください。また、前回の議事録についても同様をお願いします。</p>   |
| 青柳   | <p>資料については、できるだけ早めに送付したいと思っています。</p>   |

|      |  |
|------|--|
| 矢内委員 | <p>送付の方法については、私は郵送とメールということで対応をお願いしたいと思っています。<br/> お手数ですが、事務局の方でそれは手配してください。<br/> 次回は郵送にしますが、メールの方が楽という人もいるでしょうから、その次から考えていきましょう。</p>                      |
| 櫻井委員 | <p>基本的に郵送でいいのではと思いますが。</p>   |
| 矢内委員 | <p>では、基本的に郵送でいきましょう。</p> <p>アンケートについて</p>  |
| 矢内委員 | <p>次にアンケートについて、資料9ということですが、完成度の高い形でできていますが、これは確定的ということでしょうか。<br/> ここで意見というのは、どういうことですか。</p>  |
| 青柳   | <p>アンケートについては、5区分(市民、事業者(一般事業者、農業従事者、個人事業主)小学生)で行うことを考えています。<br/> まだ修正は可能です。ただ、小学生は、この案でいきたいと思います。<br/> 一般市民、事業者については、未定稿ですが、来週いっぱいまでに意見いただければと考えています。</p> |
| 矢内委員 | <p>この場で通して見るというのは困難ですが。</p>  |
| 三木委員 | <p>アンケートの意図を事務局から説明してください。</p>   |
| 青柳   | <p>アンケートは、環境に関する満足度、行動・意識を聞くものです。概要は表に示すとおりです。</p>   |
| 矢内委員 | <p>アンケートは市民の意見を聞くということになります。<br/> この審議会では委員の考えが重要ですが、市民意見を答申素案骨子考える参考資料として使いましょう。<br/> 来年度には、市民の意見を聞く会が予定されており、そういった具体的な方法もあります。<br/> ということでしょうか。</p>      |
| 西川委員 | <p>市民アンケートは全戸実施ですか。</p>  |
| 矢内委員 | <p>無作為抽出で2000人となっています。</p>   |
| 三木委員 | <p>このアンケートは、審議そのものに関わってこない調査事項ということでしょうか。</p>  |
| 青柳   | <p>統計的な手法で傾向をつかむことができるので、それを審議に役立ててほしいということです。</p>   |
| 三木委員 | <p>その結果がでるのが4～5回目の審議会ということですか。</p>   |
| 青柳   | <p>そのとおりです。</p>  |

|      |  |
|------|--|
| 矢内委員 | アンケートをどう使うのはこの場で決めればよいと思います。<br>アンケートはあくまで参考資料であり、その実施にはこの調査票を利用するということでやってくださいということでのよいのではないのでしょうか。すでに動いているようですので。<br>ただ、結果はどの程度公開するのでしょうか。審議会で打ち出した方向と、かなり方向性が違うとどうかなと思います。    |
| 青柳   | 結果については、公表したいと思います。  |
| 清水委員 | アンケートの扱いをどうしますか。<br>アンケートをとった以上は、それをどうするかということが問題となります。  |
| 松永委員 | アンケートは外注でおこなうのですか。<br>それともこの審議会が関わってやるのですか。  |
| 青柳   | アンケートについては、委託業者が実施します。方法は郵送により行います。  |
| 矢内委員 | アンケート結果については、無視することはないと思いますが、審議が進んだ段階で出てくるので、全面的にそれに従うというのは難しいと思います。なので、参考資料ということで認識しましょう。<br>では、アンケートについては、事務局にやってください、ということで次にいきたいと思います。                                       |
| 青柳   | 内容について意見がある方は、来週までにお寄せください。<br>ただ、アンケートについては、ねらうところもあり意見すべて盛り込むことはできないのですがご了承ください。   |
| 櫻井委員 | アンケートは、いまの西東京市の市民がどのように捉えているかという現状の認識であり、基本計画を作るほうには、直接の支障になるものではないと思います。<br>ただ、環境基本計画を作っても市民とかけ離れても意味がないですし、アンケートは啓蒙活動としても重要だと思います。とりあえず現状は知りたいと思います。使うかは審議会で考えればよいのではないのでしょうか。 |
| 矢内委員 | では、とりあえずアンケートは実施するということで進めましょう。<br>審議事項はおわかりましたが、事務局に聞きたいのですが、西東京市に接している市の環境基本計画は、資料10の中に入らないのですか。   |
| 中村   | 多摩地区で策定中は10市程度で、問い合わせに対して入手できたものをお渡ししています。入手できないものはつけていません。武蔵野市は策定しているが在庫がないとのことでした。   |
| 矢内委員 | 入手でき次第、資料として送ってください。   |
| 網野委員 | 最終的な成果がこういうものだとする、概要版でもかなりのボリュームになります。環境基本計画本体は100ページ以上のものになるが。作れ  |

|             |  |
|-------------|--|
|             | <p>るのですか。</p>  |
| <p>矢内委員</p> | <p>日程、力量を考えると、全部を作ることはむずかしいと思います。例えば、狛江市のものをみると、全体のイメージがわいてきます。それに西東京市独自のところを入れていくということになるのではないのでしょうか。</p>   |
| <p>大森</p>   | <p>概要版は、みなさんにお渡ししました。また、計画本体は冊数がありませんので会場の後においています。<br/>他自治体での答申は、計画とほぼ同じ厚みのものを出しているところもあります。。半分ぐらいというのもあります。<br/>でも概要版よりは、計画本体に近づけてほしいと思っています。審議会がいろんなところを見ながらやっているということが示されるような形のものを出してください。</p> |
| <p>矢内委員</p> | <p>いずれにしても日程が決まっているので、そのなかでの検討をやっていきましょう。<br/>時間が9時を回ったので本日はここで終わりにしたいと思います。みなさんお疲れさまでした。</p> <p>・閉会</p> <p>(その後の会長を含めた調整で、西川委員、菊地委員の2名とも副会長ということになった。)</p>  |